

## 1. 太平洋同盟の概要

- 中南米の太平洋沿岸国（コロンビア，チリ，ペルー，メキシコ）による経済統合体。
  - －2011年4月，第1回首脳会合にて太平洋同盟の設立に合意。
  - －2015年7月20日，枠組協定が発効。
  - －2016年5月1日，枠組協定追加議定書が発効
- 域内の物品，サービス，資本，ヒトの移動の自由の達成を目的。
  - －協定追加議定書発効により，加盟国間の貿易品目92%の関税を即時撤廃。
  - －残り8%は，中長期(最長17年)で撤廃予定。
- 同盟設立の主要目的の一は，アジア太平洋地域との関係強化。
  - －加盟の条件は，各同盟国とのFTA締結，民主主義と法治国家であること等。  
(コスタリカ及びパナマは正式加盟候補国)
  - －2013年1月に我が国は，アジア初のオブザーバー国参加。



## 2. 太平洋同盟の重要性と意義

### 中南米最大規模の経済圏

GDP：2.1兆ドル(世界9位相当,14年世銀)

人口：2.2億人(世界5位相当,14年世銀)

貿易額：1.1兆ドル(中南米の約51%)

### 経済政策の親和性（開放経済の推進）

- 中南米の自由貿易，自由市場の推進国
- 安定的なマクロ経済運営
- 優れた投資・ビジネス環境

### 我が国との密接な経済関係

- 墨,チリ,ペルーとEPA締結（コロンビアと交渉中）
- 重要な資源供給国(銅1位，亜鉛冶金1位等)
- 基本的価値の共有(民主主義，法治主義)

## 3. 我が国と太平洋同盟の関係

- 2012年9月，第1回日・太平洋同盟外相会合(於：国連総会マージン)
- 2013年1月，オブザーバー参加(アジア初)
- 同年6月，経団連が「太平洋同盟作業部会」設置(座長：大前三井物産顧問)
- 2014年4月，太平洋同盟オブザーバー会合出席(於：リマ)
- 2015年2月，JETRO主催太平洋同盟インフラセミナー（於：コロンビア，メキシコ）
- 同年3月，IISSカルタヘナ・ダイアログ参加（於：カルタヘナ。鈴木経済大使出席）
- 同年7月，第1回日・太平洋同盟高級事務レベル会合（於：パラカス）